

地域密着型金融の推進に関する
取組み状況について

平成 25 年 11 月
株式会社 千葉銀行

地域密着型金融の推進に関する取組み状況について

ちばぎんグループでは、持続可能な地域社会実現のため、本業をつうじた金融仲介機能の発揮等に加え、誠実かつ公正な企業活動や環境問題など、地域社会を取り巻く様々な課題解決に向けたCSR活動に取り組んでおります。

地域密着型金融の推進は、CSR活動における「本業」及び「地域貢献活動」につながる重要な活動であり、平成25年度上期は東日本大震災からの復興に向けた円滑な資金供給に引き続き取組むとともに、お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮や地域活性化に向けた支援など、以下の様々な取組みを実施しました。

(1) 東日本大震災からの復興に向けた取組み

被災企業等の二重債務問題解決、事業再生支援を継続して行うとともに、各種融資制度を活用した円滑な資金供給を行いました。

<平成25年度上期の主な取組み>

千葉産業復興機構(債権買取ファンド)への出資をつうじた被災企業の再生支援(活用実績:4件)
県内被災企業等の事業再建に大きな障害となる「二重債務問題」を解消することを目的に設立された「千葉産業復興機構」に対し、中小企業基盤整備機構、千葉県、地元金融機関等と協調して出資を行い、事業者の再生を支援するスキームに参画しています。

東日本大震災復興緊急保証を活用した融資取組み(融資実績:55件/1,132百万円)

東日本大震災被害復旧融資制度を活用した融資取組み

(融資実績:法人向け1件/20百万円 個人向け11件/172百万円)

(2) お客さまのライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮

〔創業、新規事業支援〕

創業及び新規事業にかかる資金ニーズへの対応や成長分野関連事業への各種支援を行いました。

〔事業拡大支援〕

成長段階にある企業の更なる飛躍に向け、様々な支援を行いました。

〔経営改善、事業再生支援〕

外部機関等も活用しながらコンサルティング機能を発揮し、お客さまの実情に応じた再生支援活動を引き続き実施しました。

〔事業譲渡、事業承継支援〕

債務整理等に向けた適切な助言や事業譲渡、事業承継支援を行いました。

<平成25年度上期の主な取組み>

〔創業支援、新規事業支援の主な取組み〕

公益財団法人「ひまわりベンチャー育成基金」による助成金の交付(5件/17百万円)

ちばぎんキャピタルによるベンチャー企業向け投資の取組み(1件/50百万円)

「創業補助金」申請のサポート(19件)

経営革新等支援機関として、新たに起業・創業や第二創業を行う個人や中小企業に対し、国により制度化された「創業補助金」の申請をサポートしました。

農業法人化支援および異業種による農業参入支援(5件)

〔事業拡大支援の主な取組み〕

商談会開催（8回、うち個別企業商談会5回）

【主な取組み】

- ・第4回ちばぎんアグリ商談会の開催
農業生産者の販路拡大を目的としたビジネスマッチング商談会を開催しました。スーパー、外食、食品加工・卸等の食品企業バイヤー21先に対し、農業事業者等53先が米、野菜、果物、食肉等の農産物をPRする形式で、240件の商談機会を提供しました。
- ・第2回ちばぎんビジネスマッチング商談会 in ウランバトルの開催
「第4回モンゴルウランバトル日本祭」において当行専用の商談ブースを設営し、顧客企業4社が現地情報を収集するとともに販路拡大に向けた現地バイヤーとの商談を行いました。

海外進出企業向け支援セミナー開催（3回）

外国銀行との業務提携による金融面のサポートをつうじた取引先企業のアジアビジネス支援強化

- ・外国銀行との協調によるスタンドバイL/C：4件/452百万円

【当行のアジアネットワーク】（下線箇所は平成25年度の新規提携先）

当行アジア拠点：香港支店、上海駐在員事務所、シンガポール駐在員事務所

外国銀行との提携：タイ「バンコック銀行」、中国「交通銀行」、英国「スタンダードチャータード銀行」、インドネシア「CIMB ニアガ銀行」、インド「インドステイト銀行」、フィリピン「メトロポリタン銀行」

他業態企業との業務提携効果を発揮した取引先企業のアジアビジネス支援

【他業態企業との提携】

日本通運株式会社、日本興亜損害保険株式会社、独立行政法人日本貿易保険、香港貿易発展局

M & Aスキームの活用による事業拡大支援（成約：4件）

担保や個人保証に過度に依存しない多様な資金調達手段の提供

- ・シンジケートローン(当行アレンジ分)：15件/27,980百万円
- ・私募債：47件/4,400百万円
- ・ABL：34件/2,529百万円（うち保証協会保証付き7件/397百万円）
- ・債権流動化：買取額合計31,002百万円

顧客企業の環境への取組みを支援する融資の促進

- ・太陽光発電事業支援融資制度「ちばぎんエコ・パワー」（融資実績：33件/886百万円）
平成24年9月、再生可能エネルギー発電事業へ参入する事業者を金融面で支援するため、国の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」に対応した発電事業者向けに創設した融資制度。

医療機関・介護施設向けセミナー開催（1回）

「医療と介護の連携」「サービス付き高齢者向け住宅ビジネスの成功を考えるヒント」をテーマにセミナーを開催しました。45名の参加者に対し、介護コンサルタント及び介護施設運営企業が専門的なアドバイスを行いました。

農林漁業の成長産業化を支援するファンドの創設

農林漁業の成長産業化と地域経済活性化に貢献することを目的に、県内に本店を置く11金融機関が共同で「ちば農林漁業6次産業化投資事業有限責任組合」を設立しました。（ファンド運営主体：ちばぎんキャピタル(株)、ファンド総額：20億円）

なお、平成25年9月に、当行が出資受入れの支援を行った「植木・盆栽のグローバルプロジェクト」が第一陣案件（全国で3件）の1つとして、(株)農林漁業成長産業化支援機構より出資同意の決定を受けました。

〔経営改善、事業再生支援の主な取組み〕

コンサルティング機能の発揮をつうじた債務者区分のランクアップ支援

- ・経営改善支援取組み：511 先
- ・債務者区分ランクアップ：12 先
- ・再生計画策定先：458 先

中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」としての地元企業の支援

中小企業の経営課題を解決し、専門性の高い支援を行う機関を国が認定。当行は平成 24 年 11 月に認定を受け、専門スキルを有する行員が経営状況分析や事業計画策定等の支援を行っています。

外部機関との連携による経営改善支援

- ・中小企業再生支援協議会、千葉県産業復興相談センターへの相談実施：32 件
- ・千葉県産業復興相談センターによる出張相談会の開催支援：8 回
- ・東日本大震災事業者再生支援機構への相談実施：2 件
- ・経営改善計画策定支援事業における認定支援機関との連携：9 件

新たな再生手法の活用による事業再生支援

- ・D D S の実施：1 件/150 百万円
- ・事業再生 A D R の活用：1 件

「千葉県中小企業支援ネットワーク」への参画

- ・平成 25 年 6 月のネットワーク会議では当行の取組み状況を紹介し、地域における経営改善・事業再生支援活動の促進を図りました。
- ・経営サポート会議の活用：13 件

平成 24 年 11 月、中小企業に対する経営改善・事業再生・業種転換等の支援の実効性を高めるため、県内地域金融機関、千葉県税理士協会、千葉県中小企業診断士協会等の諸団体を構成員（事務局：千葉県信用保証協会）として創設されました。関係団体が情報共有を行う「ネットワーク会議」と、関係金融機関や保証協会等が経営改善計画、資金繰り、返済方法の見直し等にかかる意見交換を行う「経営サポート会議」が開催されています。

国土交通省との「建設企業のための経営戦略アドバイザリー事業」に関するパートナー協定の継続

国土交通省が平成 23 年度より実施している建設業を対象とした経営支援事業。当行は事業パートナーとして、本事業により支援を受けるべき顧客企業の推薦や事業目標の達成に向けた継続的な支援を国土交通省と連携して行っています。

〔事業譲渡、事業承継支援の主な取組み〕

後継者不足等の課題解決策としての M & A スキームの活用による事業譲渡支援（成約：3 件）

相続関連業務の受託による資産承継・事業承継支援

- ・経営承継サポートサービス：1 件
- ・遺言作成サポートサービス：61 件
- ・遺言信託：57 件
- ・遺産整理業務：24 件

(3) 地域の面的再生への参画

自治体や地元大学と連携した諸活動の推進により地域活性化に貢献するとともに、公共施設等の建て替えニーズへの対応や区画整理・再開発事業に計画段階から関与するなど、地域の面的再生に積極的に参画しております。

<平成25年度上期の主な取組み>

千葉市との地域経済活性化に関する連携協定に基づく活動

千葉市が主催した「第1回検見川ビーチフェスタ」に協賛し、県内の農業生産者・食品加工業者を支援するため、千葉県農産品販売フェア「ちばぎんマルシェ」の運営を行いました。

平成23年11月、国際経済交流の推進、企業立地支援、創業・新規事業創出支援、地産地消・農商工連携、観光振興等、地域の振興に向け幅広く協力していくために千葉市との間で締結した協定。

千葉大学、千葉工業大学と連携した「ちばぎん・研究開発助成制度」による助成金交付 (11件/13百万円)

地元大学の研究結果を中小企業の新たな技術・商品開発ニーズとマッチングすることで中小企業の成長をサポートし、地域の産業及び経済の発展に寄与することを目的に創設した助成制度。

千葉県内自治体に対するPFI事業の情報提供及び県内外のPFI事業の資金ニーズへの対応 (融資実績：4件/3,959百万円)

地域情報の行内マッチングに基づく地権者向け不動産有効利用提案及び資金ニーズへの対応

- ・マッチング件数：69件
- ・土地有効利用関連融資実行額：6,350百万円

千葉県信用保証協会との提携保証制度「レント」を活用した個人不動産賃貸業向け支援 (融資実績：8件/455百万円)

平成24年10月、千葉県内の賃貸用不動産供給にかかる潜在的な資金需要に対し、個人の不動産賃貸事業者の資金調達手段を広げ、円滑な資金供給を図ることを目的に、千葉県信用保証協会との提携により創設した保証制度。

(4) その他

上記に加え、以下の活動も実施いたしました。

<平成25年度上期の主な取組み>

ちばぎんハートフル福祉基金による第4回助成金交付(15件/8百万円)

ひまわりニーズNAV I (WEB版) による会員企業向け情報サービスの提供

(会員数：5,530先、アクセス件数：126,987件、会員情報掲載先：730件、企業情報登録先：610件、ニーズ登録件数：637件、マッチング交渉件数：182件、マッチング成立件数：76件)

ちばぎん総合研究所の会員を対象とした無料のビジネスマッチングサービス

第3回ちばぎん省エネ・ECOセミナーの開催(参加企業：24社、35名)

千葉と愛媛の観光物産展示会の開催(伊予銀行と共催、来場者：約4,500名)

千葉県28大学合同就職セミナー2013の開催(参加企業：48社、参加学生：201人)

(ご参考) 経営改善支援の取組み状況

511 先のお取引先の経営改善支援に取組み、12 先のお取引先の債務者区分がランクアップし、ランクアップ率は2.3%となりました。

(単位:先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	のうち期末に 債務者区分がラ ンクアップした先 数	のうち期末に 債務者区分が変 化しなかった先 数	のうち再生計 画を策定した先 数
正常先		26,736	0		0	0
要 注 意 先	うちその他要注意先	12,801	388	0	359	359
	うち要管理先	347	52	6	32	44
破綻懸念先		1,061	71	6	56	55
実質破綻先		227	0	0	0	0
破綻先		35	0	0	0	0
小計(~ の計)		14,471	511	12	447	458
合計		41,207	511	12	447	458

		経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定 率 = /
正常先		0.0%		-
要 注 意 先	うちその他要注意先	3.0%	0.0%	92.5%
	うち要管理先	14.9%	11.5%	84.6%
破綻懸念先		6.6%	8.4%	77.4%
実質破綻先		0.0%	-	-
破綻先		0.0%	-	-
小計(~ の計)		3.5%	2.3%	89.6%
合計		1.2%	2.3%	89.6%